

第 660 回 10 月度大会レポート

場所:舞鶴市 大丹生 西田渡船
天候:曇り

平成 30 年 10 月 27 日(土)

作成者:西山

今回、大丹生の西田渡船で行う事となり、予め渡船屋のホームページの釣果を調べると年無しや 40cm オーバーのチヌが釣れており、今回の釣行に期待を胸に膨らませていた。ハリスは 2 号と 1.5 号を用意し準備万端で一人でウスイ釣具店迄行き、秋山氏と合流し現地へ向かった。

クジの抽選の結果、柴田氏と秋山氏、松元会長と私、山本氏はカセで行う事となった。いつも通りダンゴ打つ前に 5B のオモリを付けボケエサで落とし込むとすぐにエサが無くなっていた。サナギに変更しても少しかじられていた。モゾモゾとしたアタリだった為、何だろうと思いを合わせるとハゲの仕業でした。それも丁度良いサイズだったので、とりあえずキープ、えさ取りに苦戦していると、穂先に鋭いアタリが出た、少し待っていると穂先がお辞儀をしたので合わせると竿が持って行かれるくらい引いた。竿先が首を振るので間違いなくチヌだと確信した。横で釣っていた松元会長が慌てるなよとアドバイス受け慎重に慎重に浮かせながら取り込んだ上がってきたのは型の良い銀ピカのチヌだった。時間は朝方 8 時頃だろうか、しかし後が続かない、

アタリは有るが合わせると針に乗らないと松元会長は嘆いていましたが、午前中迄に 1 枚釣っていた。時間だけが経過し納竿 30 分前に強烈な引きがあった、合わせると竿先が首を振っているチヌだと確信し上げていたが途中で針が外れたので非常に残念である。残念であるが最後迄何があるか判らないので諦めず挑戦する事を学んだ。結果的に今回長寸優勝出来たので引続き優勝出来る様頑張ります。

長寸優勝:西山氏 44.5cm
長寸 2 位:柴田氏 42.5cm
松元会長 34.5cm

参加者:松元会長、秋山副会長、山本氏、柴田氏、西山氏